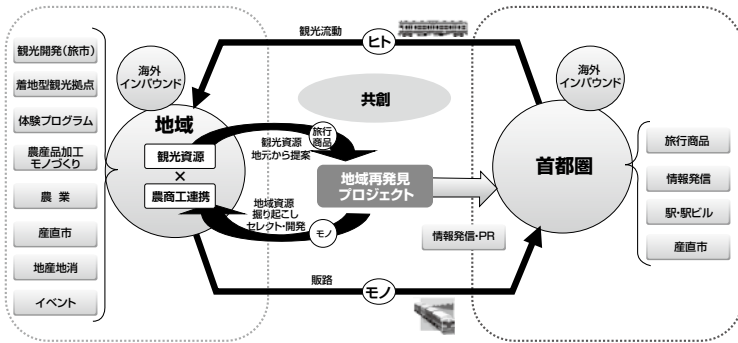


地域再発見プロジェクト

「地域再発見プロジェクト」とは

人口減少や少子高齢化、都市への一極集中が、地方の経済、文化、伝統、技術の存続を危うくする中において、JR東日本グループのさらなる発展のためには、地域がもつ魅力を高めることで、地域間の流動をつくり出していく必要があります。そのため、鉄道事業と生活サービス事業の横断プロ

ジェクト「地域再発見プロジェクト」を発足し、JR東日本グループと地域が役割を明確にしながるとともに知恵を絞る「共創」戦略のもと、人とモノの交流をはかることで首都圏と地方の間で大きな循環を生み出すことをめざし、さまざまな取組みを行っています。



○主な取組み

2009. 5	「旅市」販売開始
7	越後湯沢駅 「がんぎどおり」開業
9	地域再発見プロジェクト発足
11	フォルクローロいわて東和リニューアル開業
2010. 2	ファミリーオ館山 リニューアル開業
10	地域再発見プロジェクト「秋田」産直市開催（上野駅）
12	あおもりシードル「工房」と「市場」の複合施設「A-FACTORY」開業
12	地域再発見プロジェクトHP開始
2011. 5	応援産直市開催（上野駅・秋葉原駅・大宮駅）
7・11	応援工芸市開催（横浜駅・秋葉原駅）
2012. 1	地産品ショップ「のもの」開業（上野駅）
1	NEWDAYS「のものコーナー」開始（9店舗）
2013. 9	6次産業化に向けた「のもの1-2-3」プロジェクト始動
2014. 3	地産品ショップ「のもの」秋葉原店開業（秋葉原駅）

具体的な取組み

○地産品ショップ『のもの』

フェア実施実績

（2012年1月20日開業）

- ・2011年度 3回
- ・2012年度 12回
- ・2013年度 14回



- ・2014年度 14回
（JR東管内：13回・その他：1回）

青森県	4/16～5/12	長野県	10/29～11/19
新潟県	5/14～6/9	群馬県	11/21～12/15
山形県	6/11～7/7	岩手県	12/17～1/12
宮城県	8/6～8/25	千葉県	1/14～2/9
山梨県	8/27～9/15	茨城県	2/11～3/9
秋田県	9/17～10/6	栃木県	3/11～4/6
福島県	10/8～10/27		

※掲載は東日本管内のみ

○地域再発見プロジェクト 産直市

産直市実施実績

（2010年10月より）

- ・2010年度 5回
- ・2011年度 14回
- ・2012年度 14回
- ・2013年度 14回



- ・2014年度 14回

青森	2014年5月	福島	10月
新潟	5月	長野	11月
山形	6月	群馬	12月
茨城	6月	岩手	12月
宮城	7月	伊豆	2015年1月
山梨	8月	千葉	2月
秋田	9月	栃木	3月

○旅市



◆「旅市」商品コース数

2009年度	36コース
2010年度	144コース
2011年度	159コース
2012年度	174コース
2013年度	177コース

※発売開始：2009年5月～

○A-FACTORY



東北新幹線新青森駅開業にあわせ、青森市のまちづくり構想との連携により開業。日本一の生産量を誇る青森県産りんごを活用した「工房」「市場」の複合施設です。「あおもりシードル」などの製造・販売を行っています。

○がんぎどおり



- ・第1期（2009.7.17開業）
「がんぎどおり」開業
地域の名産品や地元の農産物を販売しています。
- ・第2期（2009.12.19開業）
「ビジターセンター」を開設。
駅機能整備と商業スペースを拡大しました。
- ・第3期（2012.7.14開業）
「CoCoLo 湯沢・がんぎどおり」
グランドオープン